

都死

URBACIDE

HAL TANAKA × RICARDO DIEZ BAEZA

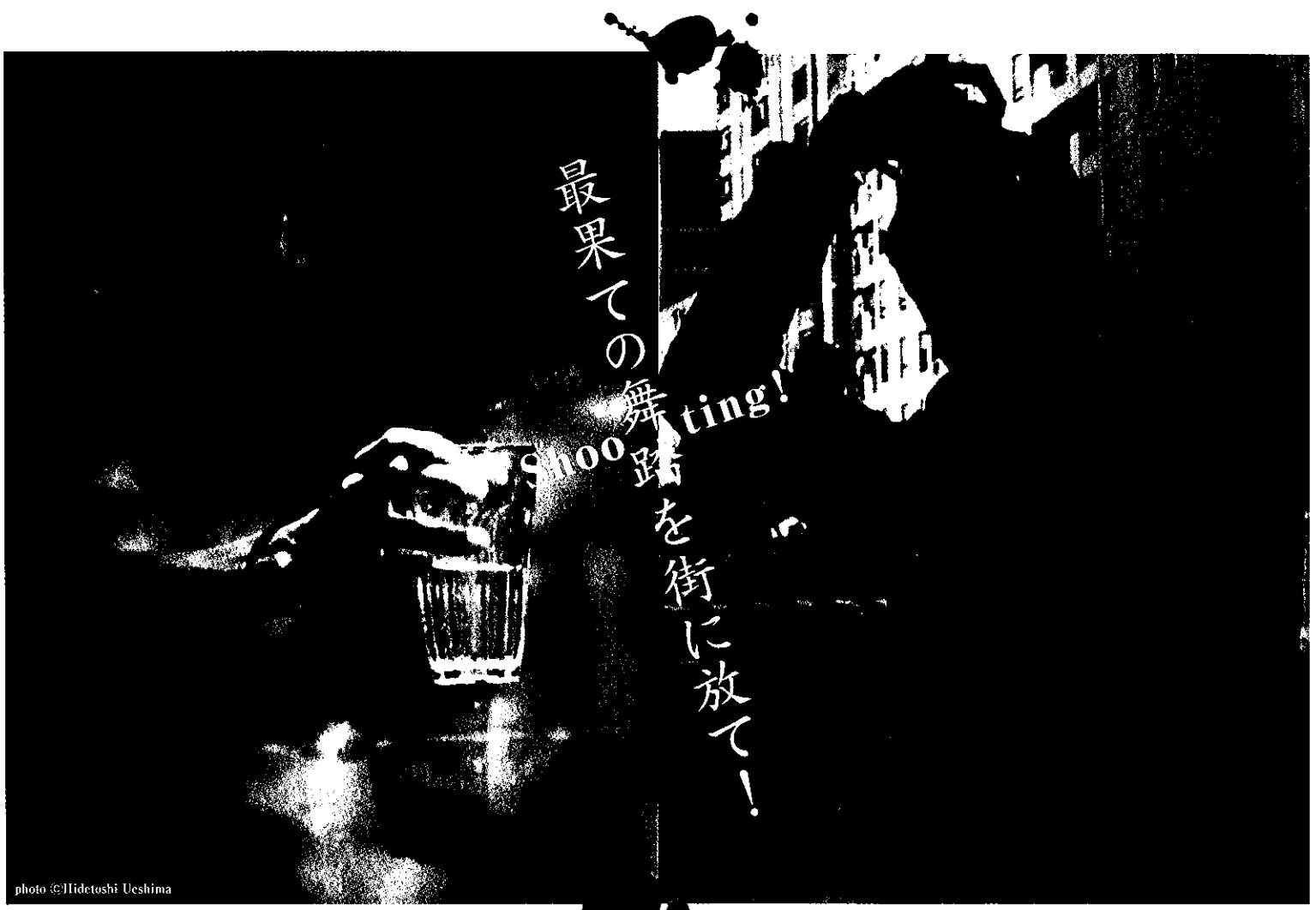


photo ©Hidetoshi Uesima

リカルド・バエザ写真展「田仲ハル一都死ー」

◎ 舞踏パフォーマンス & アーティストトーク / 10.25(fri), 10.26(sat) ● 19:30 open 20:00 start ¥1,500 with 1 drink

◎ 写真展 / 10.25(fri), 10.26(sat) 無料 ● 13:00~19:30

@CONTE-Sapporo

URBACIDE

都死

HAL TANAKA × RICARDO DIEZ BAEZA

フォトグラファー、リカルド・バエザ。

2013年、写真集「URBACIDE—都死—」を発行し、世界の都市の現実や人々をテーマに、シャープなフォルムを切り取るストリートフォトグラファーとして活躍。

そのスタイルは、世界中で発表をし続けています。

そのスタイルは、世界中で発表をし続けています。

写真集の発売記念でヨーロッパを中心とした個展で回っていましたが、今回は北海道に初上陸。

「田仲ハルをモデルとし、共同制作をしたい」とのオファーを受け、CONTE-Sapporoで企画が実現することになりました。

「田仲ハルをモデルとし、共同制作をしたい」とのオファーを受け、CONTE-Sapporoで企画が実現することになりました。

田仲ハル舞踏団のメンバーも、モデルとして札幌市内～小樽市内～室蘭市内と、街の至るところを駆け巡り、リカルド・バエザが追う。

田仲ハル舞踏団のメンバーも、モデルとして札幌市内～小樽市内～室蘭市内と、街の至るところを駆け巡り、リカルド・バエザが追う。

「写真展・田仲ハル-都死-」は、10月25日(金)と10月26日(土)の2日間、CONTEにて開催。

「写真展・田仲ハル-都死-」は、10月25日(金)と10月26日(土)の2日間、CONTEにて開催。

また、この2日間は、リカルド・バエザのアーティストトーク、舞踏団によるパフォーマンスも開催いたします。

日頃見慣れた都市の日常風景に、舞踏(BUTOH)という異分子が投げ出されたとき、写真にはどのような事件が起こるのか。御期待下さい。

リカルド・バエザ写真展「田仲ハル-都死-」

●10月25日(金)URBACIDE-都死- ① 19:30 Open 20:00 Start 1,500円1ドリンク付。

〈内容 / リカルド・バエザ アーティストトーク + 田仲ハル舞踏団・舞踏パフォーマンス「黒舞踏」。〉

●10月26日(土)URBACIDE-都死- ② 19:30 Open 20:00 Start 1,500円1ドリンク付。

〈内容 / リカルド・バエザ アーティストトーク + 田仲ハル舞踏団・舞踏パフォーマンス「白舞踏」。〉

※10月25日(金)、26(土)は、2日間とも内容が違います。2日間通しチケットをご希望の方は、『2DAYS割引・2,500円』でご入場出来ます。詳細はCONTEまで。



ご予約、お問い合わせ

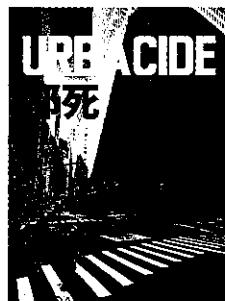
CONTE Dance & Bodyworks Center

札幌市中央区北5条西25丁目4-18フジヒロ北5条ビルB1F

TEL 011-688-5116

MAIL info@conte-sapporo.com

<http://conte-sapporo.com/>



写真集「URBACIDE 都死」
期間中、同時販売。

リカルド・ディエズ・バエザ（フォトグラファー）

1977年、スペイン・マドリードにて生まれる。若い頃より祖父のニコンF3に影響を受け、写真をはじめる。

NYへの旅の際、使い捨てカメラを使用し最もミニマルな機器を最大限にすることの重要性を感じる。

洲委員会の開発プロジェクトでプロの活動をスタート後、東ティモールの山村や荒廃砂丘など世界中を旅する。

孤島農村などを撮りながら、フィールドワークとして現実の世界をキャプチャーする作品に情熱を捧げる。

2010年ハイチ大地震にて、首都ポルトープランスのホテルモンタナの部屋で生き残り、倒壊の数々を撮る。

以来、取り巻く感情だけではなく、生への内面性の必要を感じ人生観を大きく変えることになった。

アジア大陸の旅の機会を得て、現在はラオス人民民主共和国にて洲連合(EU)のフォトグラファーとして活動。

ハイチで失ったズームレンズにより、さらに身軽な旅を続ける。

2013年、写真集「URBACIDE—都死—」を発表。ヨーロッパ各国で巡回展。<http://diezbaeza.com/>

田仲ハル（舞踏ダンサー・俳優）

1964年生まれ。

1983年上京後、北方舞踏派 全国ツアーを経た後、ソロで活動。

1986年古舞族アルタイ旗揚げ公演に参加の後、活動を休止。以降21年間休止。2007年42才で舞踏を再開。

以後、谷川寅太郎をはじめ、プロデューサー飯田雅春とのユニットなど国内外の様々なアーティストとの共同創作を多数。2010年、ダンスによるビル乗っ取り事件の主犯格としてマスコミに話題になるなど、舞台活動にとどまらない活動を展開している。

ダンスに限定せず、現代詩～邦楽～華道～前衛音楽～美術～彫刻～建築～写真～映画～ハードコアパンク～ヒップホップ～ジャズ～クラシック～SM～クラブミュージック～民俗音楽など、様々な領域を身体ひとつで渡る。

<http://haltanaka.webs.fc2.com/>